



ききみみずきん

平成30年夏号 Vol.24

<発行・編集>喜多方市立図書館
 指定管理者 株式会社 図書館流通センター
 〒966-0822 喜多方市字柳原7503-1
 TEL:0241-22-1855



● <http://tosyokan.city.kitakata.fukushima.jp/>

7月～9月の図書館スケジュール

開館時間 平日 午前9:30～午後7:00 土日祝日 午前9:30～午後5:30

■ 休館日

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1 ス	2	3	4	5	6	7
8 ド	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19 Bち	20	21 B
22 ド	23	24	25	26 ★	27	28 □
29 B	30	31 ★				

8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5 ド★	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16 Bち	17	18 B
19 ★	20	21	22	23	24	25 □
26 Bカ	27	28	29	30	31	

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2 ス	3	4	5	6	7	8
9 ド	10	11	12	13	14	15 B
16	17	18	19	20 Bち	21	22
23 ド	24	25	26	27	28	29 □
30 B						

※予定が変更になることもございます。ご了承ください。

- ド おはなしドライブ(午前11:00～11:30)
- ス おはなしドライブスペシャル(午前11:00～11:50)
- ち ちっちゃなおはなしかい(午前11:00～11:20)
- カ おはなしカーニバル(午前11:00～12:00)
- ユニットおりがみ教室(午前10:00～11:30)

- B ブックスタート
 - ・第3木曜日 (午前10:15～10:45)
 - ・第3土曜日 (午前10:00～10:30)
 - ・最終日曜日 (午後1:30～2:00)
- ★ たなばたフェスタの催し物

図書館からのお知らせ

たなばたフェスタのご案内

平成30年6月30日(土)～8月26日(日)

図書館では、毎年7月・8月をたなばたフェスタ期間とし、「『ぬいぐるみおとまりかい』絵本原画展」や「バリアフリー上映会」などさまざまな催し物を開催しています。催し物のなかには、申し込みが必要なものもあります。開催日時や催し物の内容は2面をご確認ください。

ユニット折り紙教室【第100回記念SP】

平成30年8月25日(土) 10:00～11:30

毎月人気のユニット折り紙教室が8月に第100回目を迎えます！
 8月のユニット折り紙教室では、参加される皆様と大きなリースを作ります。ぜひご参加ください。

利用者アンケートのお願い

平成30年9月1日(土)～9月30日(日)

※回収は、10月14日(日)まで行います。

今年度も利用者アンケートを実施致します。来館されたお客様にご協力頂きたいと存じますのでどうぞよろしくお願い致します。



カウンター手前のコーナーでは、毎月テーマを変えて特集展示をおこなっています。こちらもぜひご利用ください♪



平成30年度

たなばたフェスタのご案内

平成30年6月30日(土)～8月26日(日)を「たなばたフェスタ」と題し、期間中に様々な催し物を開催します。夏のひと時、ぜひ喜多方市立図書館へ足をお運び下さいませ。

【お問合せ:喜多方市立図書館 ☎0241-22-1855】

第3回 バリアフリー上映会



セリフや音のない描写、登場人物の表情などを解説してくれる音声ガイド及び日本語字幕が付いた、どなたでも楽しめる映画上映会です。今回は、祖母と過ごした日々を描いた梨木香木のロングセラー小説を実写化した映画『西の魔女が死んだ』を上映します。

開催日：平成30年7月26日(木)
時間：14時00分(開場13時30分)
場所：喜多方プラザ 小ホール
作品名：『西の魔女が死んだ』(上映115分)
入場料：無料(※整理券が必要です)
申込み：7月5日(木)より整理券を配布します。図書館または中央公民館にてお申込み下さい。(ファックス可)また、身体の不自由な方の付き添いは1人に限ります。
協力：住友商事
主催【喜多方市立図書館】
TEL：22-1855 FAX：24-4350
【喜多方中央公民館】
TEL：24-4811 FAX：24-4612

第7回 楽しい手作り



毎年恒例の手作り絵本教室を今年度も開催します。全2回の参加で、世界に一つだけのオリジナル絵本が作れます。夏休みのお子さんの自由工作にもおすすめです。ぜひご参加下さい。

開催日：[1回目]平成30年8月5日(日)
[2回目]平成30年8月19日(日)
時間：両日ともに13時30～15時00分
場所：喜多方市立図書館 二階 第二閲覧室
対象：小学4年生以上 2回とも参加可能な方
※4年生未満の方は保護者の方と一緒にご参加下さい。

定員：10名(定員になり次第締め切ります)



参加費：1冊600円(初回にご用意下さい)
申込み：7月14日(土)より、図書館カウンターまたはお電話にて受付ます。



絵本原画展

『ぬいぐるみおとまりかい』



絵本作家の風木一人さん作、岡田千晶さんが絵を手がけた絵本『ぬいぐるみおとまりかい』の絵本原画展を開催します。原画を通して、絵本の世界をご体感下さい。

展示期間：平成30年7月31日(火)～平成30年8月12日(日) 終日
展示場所：喜多方市立図書館 玄関ロビー
原画作品：『ぬいぐるみおとまりかい』
風木一人氏/作 岡田千晶氏/絵
協力：岩崎書店
入場料：無料(お申込み不要)



おはなしカーニバル

おはなしドライブのスペシャル版です。季節に合わせた絵本のよみきかせや手遊び、工作など楽しい内容が盛りだくさんです。8月最後の日曜日、ぜひご家族皆さままでご参加下さい。

開催日：平成30年8月26日(日)
時間：11時00分～12時00分
入場料：無料(お申込み不要)



おすすめ図書ラインナップ！

毎週木曜日に新しい本が入ります。
お楽しみに！



『幕末維新改メ』

中村 彰彦／著
晶文社
2018・5 (210 ナ)



「明治維新」という言葉は美しく感じる一方、関東以北の人々にとっては不遇の記憶を呼び起こすものであるのかもしれない。一見華やかに見える幕末維新の水面下の状況に焦点を合わせそこに秘められた影を明らかにする、直木賞作家が書くもうひとつの幕末維新史です。

【一般コーナー】にあります。

『手ぬぐい使いこなしブック』



加藤 敦子／著
主婦の友社
2018・6 (589 力)

丈夫で吸水性、速乾性にすぐれた「手ぬぐい」は、実は使いどころがたくさんあります。人形町の手ぬぐい専門店の店長が、掃除や炊事、インテリアといった暮らしの様々なシーンでの活用術をご紹介します。季節ごとの楽しみ方や簡単に作れるあずま袋など、実践してみたくなるアイデアが満載です。

【一般コーナー】にあります。

『白虎隊・青春群像』

高見沢 功／著
歴史春秋出版
2018・5 (LF 夕)



会津は朝敵に非ず、白虎隊は賊軍に非ざるなり。会津藩士になるための心構えから、鳥羽・伏見の戦い、出陣、退却、自刃まで、一切の打算を排して義に殉じた白虎隊の少年達。日新館で仲間と過ごした日々、新撰組の敗戦、戊辰戦争での敗走とたどり着いた飯盛山での少年たちの悲劇が、会津弁の会話とともに描かれています。

【郷土コーナー】にあります。

『疾風の女子マネ！』

まはら 三桃／著
小学館
2018・6 (F マ)



“いい男狙い”で運動部マネージャーを志望した女子高生、咲良は、ある男子の走る姿に目を奪われて陸上部に入部します。ひとめぼれした彼はリレーの選手でした。厳しい先輩マネージャーといっしょに行動するうちに、咲良のマネージャーに対する意識も変わっていきます。選手と共に成長していく咲良の姿を描いた青春物語です。

【YA(ヤングアダルト)コーナー】にあります。



こちらもおすすめ！



- *『たすけて！エクセルがむずかしいっす』
みやした ゆきこ／文 日経BP社 2018・6 (007 ミ)
- *『歳を取るのも悪くない』
養老 孟司／ほか著 中央公論新社 2018・6 (159 ヨ)
- *『幕末列藩&人物名鑑』
大石 学／監修 NHK出版 2018・6 (281 バ)
- *『ラーメンの歴史学』
バラク・クシュナー／著 明石書店 2018・6 (383 ク)
- *『昆虫のすごい世界』
丸山 宗利／監修 平凡社 2018・6 (486 コ)

- *『アジアの麺』
ワタナベ マキ／著 主婦と生活社 2018・6 (596 ワ)
- *『オープン樹脂粘土でつくるミニチュアお菓子とパン』
Petite Fleur／著 日本ヴォーグ社 2018・7 (751 オ)
- *『翻訳ってなんだろう？』
鴻巣 友季子／著 筑摩書房 2018・6 (801 コ)
- *『噛みあわない会話と、ある過去について』
辻村 深月／著 講談社 2018・6 (F ツ)
- *『ダイヤルMを廻せ！』
フレデリック・ノット／著 論創社 2018・5 (932 ノ)

喜多方再発見

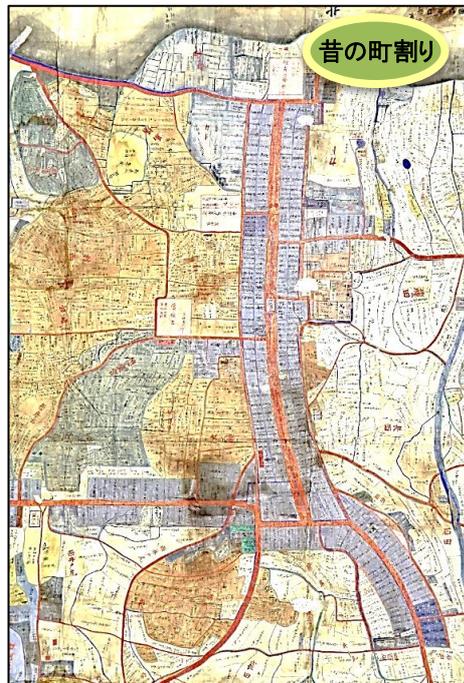
～小田付伝統的建造物群保存地区 編～

小田付地区は、平成30年5月18日に開催されました国の文化審議会において、在郷町・醸造町の種別で重要伝統的建造物群保存地区の選定が答申されました。面積は15.5ヘクタールで、保存地区としては県内で下郷町の大内宿、南会津町の前沢曲家集落に続いて3地区目、全国では118番目です。

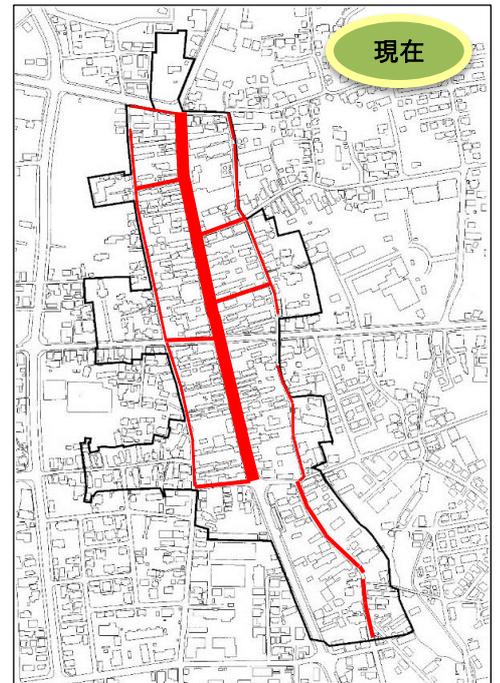
小田付地区の歴史

小田付地区は、天正10年(1582)に蘆名氏の重臣であった佐瀬種常によって町割りが行われ、その統制下で流通を促すため、定期市が近村より移されました。小田付地区(旧小田付村)は市が賑わい、近隣の村々の商取引の場として人が集まりました。また、近世には喜多方の伏流水と蔵の保存性という特徴を活かし、酒や醤油・味噌などの醸造業も盛んとなり、会津北部の交易の中心地として発展しました。

店蔵や座敷蔵、醸造蔵、家財蔵など規模や用途が異なる多種多様な蔵、通りの両側に形成された短冊形の町並み、敷地の中を流れる水路(中堀)などが現存しています。明治4年(1871)に描かれた「岩代国耶麻郡小田付村絵図」(喜多方市蔵)をみると、現在も当時の地割(道路、水路、敷地割)を引き継いでいることがわかります。



岩代国耶麻郡小田付村絵図(明治4年推定)



小田付伝統的建造物群保存地区

重要伝統的建造物群保存地区とは？

昭和50年の文化財保護法改正により、伝統的建造物群保存地区(以下「伝建地区」)の制度ができました。この制度は建物単体を保存しようとするものではなく、地区内にある伝統的な建築物、門や塀などの工作物、それと一体をなして歴史的風致を形成する樹木や水路などの環境物件を地区全体(エリア)として保存することを目的としています。伝建地区は市町村が条例に基づき保存計画を定めて地区を決定します。その中から国にとって特に価値が高いと判断されたものが重要伝統的建造物群保存地区に選定されます。

この選定により、地区内にある伝統的建造物や環境物件がより手厚く保護されるとともに、伝統的建造物以外の建造物についても、その地区に調和するよう修景を行うことができるようになります。

重要伝統的建造物群保存地区選定基準(昭和50年11月20日文部省告示第157号)

伝統的建造物群保存地区を形成している区域のうち次の各号の一に該当するもの

1. 伝統的建造物群が全体として意匠的に優秀なもの
2. 伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの
3. 伝統的建造物群及びその周囲の環境が地域的特色を顕著に示しているもの

〈ご協力・資料提供〉

喜多方市教育委員会文化課

〈参考文献〉

『喜多方市史』喜多方市 L212 キ

『新編会津風土記』歴史春秋出版 L219 シ

図書館ここだけの話

喜多方市立図書館の夏の風物詩「セタフェスタ」も、今年で7回目を迎えることとなりました。毎年多くの方にご参加いただき、感謝の念に堪えません。今回もスタッフ一同、楽しい企画を準備して皆様のお越しをお待ちしております。また、夏休み期間ということで、宿題で困っているお子さんや保護者の方のお悩み相談も受け付けております。答えを見つけるお手伝いをさせていただきますので、お気軽にご相談ください。(館長)

【編集後記】

* “喜多方”といえば蔵とラーメンがすぐに思い浮かびますが、四季折々の花も見逃せません。4月から図書館で始まった読書通帳の季節限定版はひまわりのイラストになっています。とても夏らしいデザインですのでぜひご利用ください。(N・K)

* 今年も夏の暑さと共に、セタフェスタの季節がやってきました！今年も毎年恒例の人気イベントに加え絵本原画展の開催など、さらに楽しい内容をご用意しております。ぜひ今年の夏は図書館で楽しいひと時を過ごしてみたいかがでしょうか？(C・S)